

特別講演会

『ヒロシマ、72年の記憶 ～心の中に平和を』

北朝鮮の核・ミサイル問題、それに対する国際社会の圧力等、平和な日常が脅かされていることを感じる昨今、核兵器廃絶国際キャンペーン～略称：ICANが昨年末ノーベル平和賞を受賞しました。世界の平和を願って原爆の語り部の言葉に耳を傾けようと、今回この特別講演会を企画しました。たくさんの方のご来場をお待ちしております。

講師：近藤 紘子(こんどう こうこ) 氏～広島原爆の語り部

テーマ：『被爆体験から平和を願う』

日時：2018年3月18日(日) 13:30～15:30

13:30～講師紹介DVD上映 14:00～講演
(受付13:00～)

場所：日本キリスト教団 西神戸教会 TEL 078-781-0725
神戸市垂水区星陵台4丁目2

申込み：不要・当日直接会場へ

入場無料

<講師紹介>

1944年広島流川教会の牧師であった父 谷本清と母 谷本チサの長女として生まれる。生後8か月で原爆により被爆。爆心地から1.1キロの地点にいたにもかかわらず、母と共に奇跡的に助かる。被爆体験の記憶はないものの、戦後の広島での自らの体験を語ることによって、核兵器や戦争の虚しさを訴えている。著書に「ヒロシマ、60年の記憶」がある。

主催：日本キリスト教団 西神戸教会

協賛：星陵台めぐみ幼稚園

日本キリスト教団 西神戸教会

星陵台めぐみ幼稚園

神戸市垂水区星陵台4-2

TEL 078-781-0725



JR舞子駅からバス51系統 県前門前 信号を北へ100m